

～ 唐津市短観 令和元年上半期調査結果 ～

- 現況は「悪い」（現況DI：▲26）、見通しは「悪い」（見通しDI：▲12）
- 業種別には、農業、宿泊業、運輸業・その他サービス業は今後悪くなる見通し。製造業、卸売・小売業、飲食業は現況・見通しともに悪い。建設業は現況は悪いが、今後良くなる見込み。

■調査概要

調査時期： 令和元年8月  
 調査方法： 電話による聞き取り  
 調査内容： 前期と比較した今期（平成31年1月～令和元年6月）の景況感および  
 今期と比較した次期（令和元年7～12月）の見通し  
 調査対象： 唐津市内の事業者から抽出した7業種142事業所  
 回答数： 128（回答率90.1%）  
 分析： 唐津市

■当期の結果概要

現在の景況感は「悪い」が「良い」を上回り、現況DIは▲26%ポイントとなりました。業種別には農業、宿泊業、運輸業・その他のサービス業を除く4業種で現況DIがマイナスとなっています。6か月後の見通しも「悪くなる」が「良くなる」を上回り、見通しDIは▲12%ポイントとなっています。業種別では、建設業は「良くなる」との回答が上回りましたが、その他の業種においては、「悪くなる」との回答が多くなっています。

	現在の景況感				現況 DI (%ポイント)	6か月後の見通し				見通し DI (%ポイント)
	回答数 (n=)	良い (%)	普通 (%)	悪い (%)		回答数 (n=)	良くなる (%)	変わらない (%)	悪くなる (%)	
総合	128	12.5	49.2	38.3	▲26	128	13.3	61.7	25.0	▲12
①農業	9	22.2	55.6	22.2	0	9	11.1	66.7	22.2	▲11
②建設業	19	10.5	73.7	15.8	▲5	19	15.8	73.7	10.5	5
③製造業	26	7.7	34.6	57.7	▲50	26	11.5	69.2	19.2	▲8
④宿泊業	10	20.0	70.0	10.0	10	10	20.0	50.0	30.0	▲10
⑤卸売・小売業	31	3.2	41.9	54.8	▲52	31	12.9	54.8	32.3	▲19
⑥飲食業	19	10.5	57.9	31.6	▲21	19	21.1	52.6	26.3	▲5
⑦運輸業・その他のサービス業	14	35.7	28.6	35.7	0	14	0.0	64.3	35.7	▲36

## ■当期の主なコメント

現在の景況感	良い	・ 特にコメントなし
	悪い	・ 豚コレラの対応で大変だった。(農業) ・ 量販店やネットでの購入が増えている。(卸売・小売業)
6か月後の見通し	良くなる	・ 特にコメントなし
	悪くなる	・ 消費税増税があるため、良くなる見込みがない。(飲食業、卸売・小売業) ・ 国際関係の影響に依るところが大きい。(宿泊業)

### 唐津市短観（唐津市短期経済観測調査）とは？

各企業からの調査結果である「良い」「普通」「悪い」の3通りで回答したものを集計して、D I<sup>※</sup>で表したもの。D Iは「良い」という回答の比率から「悪い」という回答の比率を引いて指数化するため、全調査企業が「良い」と回答すれば100、全ての企業が「悪い」と判断すれば▲100となり、ゼロが景気の拡大縮小の分かれ目の目安となる。

※D I (Diffusion Index)：企業や業界の景況感などを数値化した指標のことで、日本銀行の短観（全国企業短期経済観測調査）などで用いられている。